

令和5年度

小出の里だより①

茅ヶ崎市立小出小学校 学校だより



令和5年4月10日(月)

学校長 丸山 修一

心身ともに調和のとれた人間になるために

◎しっかり学ぶ子 ◎助け合う子 ◎進んで働く子 ◎健康で元気な子

4月1日付けで茅ヶ崎市立小出小学校第32代校長として着任いたしました「丸山 修一（まるやましゅういち）」と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

茅ヶ崎市立鶴が台中学校を皮切りに、茅ヶ崎市立浜須賀中学校、横浜国立大学付属鎌倉中学校で国語を担当していました（21年間野球部の顧問もしていました）。その後、茅ヶ崎市教育委員会・学校教育指導課指導主事、茅ヶ崎市立東海岸小学校・茅ヶ崎市立北陽中学校教頭、茅ヶ崎市立萩園中学校校長を経て本校に着任いたしました。

着任当日、美しい草花に迎えられ、小出の自然の豊かさを感じるとともに、小出小学校の150年の歴史と伝統を感じ、気の引き締まる思いであります。

さて、令和5年度は、7日の入学式で54名の新1年生を迎え、全校児童349名でスタートしました。始業式では、子どもたちに「あいさつ」の大切さと「自分の好きを見つけてほしい」という話をしました。小出小での学校生活や様々な体験や学びの中で、自分が熱中できるもの、自分が真剣に取り組めることを見つけて自分の成長につなげてほしいという願いを伝えました。

今年度も、「地域と共に育つ、輝く小出の子」という本校の教育理念のもと、「しっかり学ぶ子」「助け合う子」「進んで働く子」「健康で元気な子」という教育目標に掲げられた4つの目指す子ども像の実現をつなげるために、小規模校である強みを生かして、学級・学年はもちろん、すべての教育活動を通し、全校児童の指導・支援に「チーム小出小」で職員一丸となって取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



令和5年度 教職員の構成



校長 丸山 修一		教頭 山崎 悟史		総括教諭 園田 篤史・伊藤 真弓・梶 龍二・窪田 陽子	
	1組	2組	級外	ふれあい補助員	主任事務主事 土屋 友徳
1年	園田 篤史	川崎 詩織	5年算数 6年理科・家庭科担当 梶 龍二	奥村 奈緒美	総括養護教諭 伊藤 真弓
2年	佐藤 南海	佐藤 洋輔	2年書写・生活科 3・4年図工 むくろじ級担当 安部 悟司		栄養士 島野 春香
3年	金澤 陽	並木 帆貴			学校施設業務員 細野 松宏
4年	野口 貴浩	中村 彩子			学校業務員 坂口 弘美
5年	篠原 美帆	吉野 勝彦	3・4年理科担当 野木 直樹		学校業務員・SSS 山下 貴子
6年	菅原 祥之	清水 美也子			給食調理員 山田 洋平
むくろじ級	<1組> 神戸 純子		支援担当 吉川 薫 戸塚 淳子	吉野 恵	給食調理員 岩城 由夏
	<2組> 窪田 陽子・井上 泰希				給食調理員 大津 美由紀
					給食調理員 小石 美奈
拠点校指導教員 野上 浩		図書囃託員 田口 清美		心の教育相談員 杉山 智子	
スクールカウンセラー 中野 早苗		ALT (未定)		外国語教育支援員 鈴木 恵 読書活動指導員 大八木 美智江	

<昨年度（令和4年度）末の学校の様子>

小出県道旧道のフィールドワーク（4年生） 3月2日（木）

4年生は、社会科の学習として、小出県道の旧道を見ました。今でこそ、茅ヶ崎駅に出るまで当たり前のように使っている小出県道ですが、道路ができるまでは、小出のサツマイモの出荷に大変苦勞する道路状況だったそうです。小出地区の発展に大きく貢献した小出県道の工事について、鴨志田先生に案内してもらいながら、殿山公園まで歩いていきました。あいにくの寒い日でしたが、4年生の人たちは、昔の人の思いや願いを想像しながら学習に取り組んでいました。



歩き遠足（1・2年生 市民の森） 3月3日（金）

1・2年生は、「自然を大切に楽しく遊ぶ」「約束を守り、安全に、行動する」ことを目標に、市民の森への歩き遠足を行いました。今までも授業の中で、清水谷や長谷戸、茅ヶ崎里山公園など、学区内のいろんな場所に行って学習してきましたが、お弁当を持って出かけるのは、今年度初めてのことになりました。当日は少し寒い日でしたが、1年生も2年生も、思う存分遊ぶことができました。市民の森へは何回か来ている子どももたくさんいますが、学校の友達全員と来ると、また楽しみ方が違っていいものだったと思います。



買い物学習（むくろじ級） 3月6日（月）

むくろじ級は、買い物学習に行きました。

学校を出発して、東に歩いていき、まずミニストップへ行ってお菓子を買ひ、それから公園で少し遊んだあと、今度はライフ湘南へ行ってパンを買ひました。今まで、むくろじ級の畑で育てた野菜を売ってためたお金で、各自上手に買い物をしました。買い物をするときのルールを守り、店内で静かに買う物を決めていました。



樹木の整備 3月6日（月）～7日（火）

小出小は、校舎と校庭の間に木々が生い茂っているところ（子どもたちは「ジャングル」と呼んでいます）があり、また校庭のネット際も、多くの高い木が生い茂っています。クワガタが取れていい面もあるのですが、毛虫やハチが発生することもあり、子どもたちにとっても危険なことになります。そのため、かねてより樹木の整備を市にお願いしてきましたが、この度、造園業者さんが入り、本格的な樹木の整備が行われました。当日は、大きなクレーン車にぶら下がった作業員の方が太い木を上手に処理していました。



2日間にわたる作業で、樹木がとてもすっきりしました。また、ジャングルにある高い時計も見やすくなり、大変助かることになったのですが、時計が現在故障中で10時23分をさし続けているところが困ったところではあります。

バス遠足（4年 八景島水族館） 3月9日（木）

4年生は、バス遠足で、八景島の水族館に行きました。イルカのショーを見たり、うみファームで東京湾ワンダーウォッチャーズをしたり、グループ行動で水族館のさまざまな展示物を見て回ったりしました。バス遠足は、11月から延期が続いていましたが、この日はとても暖かい遠足日和の日で、とても楽しめたと思います。



たてわり校内清掃 3月14日(火)

3月14日(火)は、たてわり清掃でした。階段や1階の廊下など学校のいろんなところをたてわり班ごとに場所を決めて掃除をしました。「雑巾やってくれる人は?」と分担決めの中心は5年生がやっていました。6年生は見守っていましたが、「1年生分からないから、4年生先頭になって」と全員がスムーズに動けるように、ポイントになるところで声をかけるなど、さすがだな、と思わせてくれる姿も見られました。

お別れ式・6年生を送る会 3月16日(木)

卒業式当日は5・6年生のみが登校し、1～4年生は臨時休業でした。そのため、前日の16日(木)の3時間目、お別れ式と6年生を送る会を行いました。

まずは各教室で、むくろじ級から5年生までの各学年が作成した6年生へのお礼の動画を見ました。続いて、6年生からの在校生へのメッセージの動画を見ました。その後、全員廊下に出て、6年生たちが通る姿を見送りました。1年生は、掃除や給食などたくさんのことにお世話になったお礼に、6年生にひとりずつ手作りのマスクケースを手渡しました。マスクケースは卒業式当日、椅子に掛けて使いました。



卒業式(5・6年) 3月17日(金)

卒業式は、地域からの来賓の方をお招きできない規模を縮小しての式ではありましたが、今年度も5年生が参加して行いました。6年生たちは、小学校の思い出や中学校で頑張りたいことについて一人ひとり語ってから、証書を受け取りました。校長からは「やり方や考え方が違うからと言って、相手を否定したり避けたりするのではなく、それぞれの理由を考え、その中からそれぞれの良さを見つけること、そして、それぞれの違いに対して、自分はどのように考えていこうか、どのようなやり方にしようかと、自分なりの正解を見つけることが大切だ」という話をしました。

式場には、むくろじ級、1年生から4年生までの作品と6年生自身の自画像が掲示され、保護者の皆様のご協力でたくさんの花が飾られました。地域の方の思いのこめられたピアノを使っての伴奏に合わせ、5・6年生と教職員で「さようなら」を合唱した後、5年生は「友～旅立ちの時～」6年生は「旅立ちの日に」を合唱しました。あたたかみのあるすてきな歌声が体育館に響きました。



修了式・離任式 3月24日(金)

3月24日(金)に校庭で修了式を行い、各学級の代表の人に校長から修了証を渡しました。その後、3月末で小出小学校を去る教職員とお別れをする離任式をしました。児童代表の子どもが離任される方に花束を渡し、全員で花道を作って、送りました。次の学年に向けて、思いを新たにしたい式になりました。